1　これまでの B-SLIM の広がり

H13　B-SLIM を日章小学校で導入

H15　北海道英語教育研究大会で
B-SLIM に基づく授業公開と研究発表

日本英語検定協会
「B-SLIM を導入した英語活動」
＝　研究助成

国際交流馬場財団
「交際理解教育と B-SLIM を導入した新しい英語教育の試み」
＝　研究助成

H15　Asahikawa English Education Network
（AEEN）設立
＝ B-SLIM を核に，小学校英語活動を互いに学び合う研究会

下中研究財団
「B-SLIM を導入した英語活動の展開」
＝　研究助成

・　年間 9回のﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ
授業研究会・講演会等
・　SASTECとの交流

日本児童英語学会（JASTEC）
「B-SLIM の導入で英語活動が変わる」　＝研究発表

ちゅうでん教育振興財団
平成 16年度・17年度
「英語活動に携わる教師の輪を広げよう」
＝活動助成

○　Jr. Step　News
（2003. 12）
○　教出．COM
（2004. 6）
○　「こども英語」（アルク）
（2004. 10）
○　第一法規
（2002. 11）
○　教育出版
「子どもが生き生きと活動する英語活動の展開」

SASTECワークショップ
・H16　「ESL指導方法の導入で英語活動が変わる～ B-SLIM を導入した日章小学校の実践と AEEN のあゆみ」
・H17　「B-SLIM を導入した全校英語活動」
留萌市礼受小学校）
＝研究発表

国際理解研究論文
「小学校英語活動改善に関して実践を通しての一考察
～　ESL指導方法の導入で英語活動が変わる」
＝　最終選考まで

2小学校英語活動における「B-SLIM」の可能性

英語コミュニケーション能力を支える技能

	Hearing（Listening）	Speaking	Reading	Writing	備　考
中学校	○	○	○	○	
小学校	○	○			

小学校 BASIC

日章小学校をはじめ B-SLIM を導入した学校で行われている英語活動の枠組み
- Hearing（Listening）とSpeaking を中心に構成しているのが現状
- その効果や指導方法を共有化できる等のメリットは検証済み
- ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨｰの広がり（※　下記参照）
-

※小学校英語活動に，Reading Writing が求められたときに

Reading と Writing を高める B-SLIM の導入

＊フォニックスの位置付け

小学校 ADVANCED・中学校

A パターン
Hearing（Listening）とSpeaking 中心の英語活動の展開
- 言語材料にあったｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨｰの開発開発の視点・・・8　Inteligences）

※ここは小学校英語活動の位置づけにより大きく変わる（中教審答申）

B パターン
Hearing（Listening）と Speaking を中心としながらも Reading と Writing を組み込んだ英語活動の展開

参　1
- アクティビティーの広がりがあることは，児童の実態」に即応することができる。例えば，『Free　Kick』一つとっても，幾つものパターンを作ることができる。1時間を構成する中で，このアクティビティーにどのくらい時間を割くか，幾つのパターンを取り入れるかを弾力的に取り扱うことができる

○　Free　Kick の広がり　　内容　易から難へ）
　　コントロール　教師がコントロール→児童が自由に）

参　2
- B-SLIM で今一番課題となっているのが「Evaluation」「Assessment」等の評価の部分である。ここを具体化することで，小学校現場での B-SLIM 導入が，今以上に容易となるであろう。